



ビットコイン経済のスケーリング

国際貿易に仮想通貨を結びつける



ホワイト ペーパー要約

Jon Matonis, Liza Aizupiete, Arvis Ermins, Maris Kaneps, Andris Kaneps

ホワイト ペーパー要約



免責事項

本書および当ホワイトペーパーに関するすべての文書は、Globitexの開発計画ならびに同プラットフォームの広範的な利用における、個人（支援者）に対してのトークン（GBX トークン）の提供に関係します。本書は、有価証券の売り込みまたは投資目的の招待や勧誘などを目的とするものではありません。また本支援規約は、金融サービス提供に関する文書または目論見書として意図したものではありません。本トークンの提供には、当ホワイトペーパーに掲げた目的を達成できず、必ずしも成果に結びつかない可能性がある試験的なプラットフォーム（ソフトウェア）およびテクノロジーの開発と利用が含まれます。本トークンの購入は、いかなる支援者にとっても高いリスクを持つことを意味します。本トークンは、同プラットフォームまたはソフトウェア、もしくは同トークンを発行する組織、その他のいかなる企業、または同プラットフォームに関連する知的財産またはその他のいかなる公開ならびに非公開エンタープライズ、企業、財団法人、もしくはその他いかなる法域に所在する団体のエクイティ、株式、証券、ロイヤリティまたは財産における権利、そして利益や収入を示すものではありません。よって本トークンは、保証やそれに類似する法的利益を意味するよう意図されたものではありません。

内容

01 序論	04
02 GBX トークン	05
アプリケーション	05
03 トークンの詳細	06
04 公開トークンセール期間中の早期参加割引	06
05 当社の成功関連報酬	06
06 トークンの流通および保管期間	07
07 事業開発のステージ	07
08 ステージ I: スポット取引とレポ取引	07
ビットコインが利用可能なスポット取引の拡大 vs. 主要法定通貨とその 他の仮想通貨	07
FX の信用取引機能を実装する - REPO	08
貴金属スポット契約の公開	08
09 ステージ II: BIBOR、金融市場とコモディティ デリバティブ	08
ビットコイン金融市場の開発 - BIBOR	08
現金決済コモディティ先物取引およびオプション取引の公開	08
仮想通貨先物取引、スワップ取引およびオプション取引の公開	09
10 ステージ III: GCOM コモディティ インデックスおよび実物 商品	09
ビットコイン価格の Globitex コモディティ インデックスを公開 - GCOM	09
貴金属先物契約を物理的に受渡可能にする	09
倉庫保管インフラストラクチャのさらなる開発および現物商品の拡大	09
11 GLOBITEX チーム	10
12 さらなる情報	10

01 序論

ビットコインとビットコイン プロトコルを基盤とした仮想通貨は、これからさらに社会に定着していきます。その中核を成すビットコイン プロトコルは、社会に広く受容される主要な通貨になるための適切な数式を有しており、ビットコインは既に価値の蓄蔵および交換の媒体としての役割を果たしています。しかしグローバルな取引において、同通貨が価値の尺度として重要性を獲得するには、技術と経済の両面でスケール アップが必要です。

当ホワイト ペーパーでは、同通貨のスケールリングに関する技術的課題には触れていません。当ホワイト ペーパーはその代わりに、ビットコインが打開しなければならないスケールリング上の経済的課題解決に焦点を置いています。2009 年に無名のオープン ソース プロジェクトとして開始したビットコインは、時価総額数十億ドルに達する目覚ましい成長を見せ、今や主要経済メディアの注目の的です。ビットコインが通貨としてさらに広く採用され、またビットコイン経済が国際金融市場における交換の媒体として主要な役割を担うためには、遥かに大規模なスケール アップが必要になります。適切な規模にスケール アップできれば、国際貿易において、貴金属ならびに製造業や多様な産業で使用される卑金属などの原材料や、コーヒー、小麦、トウモロコシのような消耗品、そして石油などのエネルギー製品を決済するためにビットコインを使用することができます。この規模に達すれば、生産材ならびに消費財の地域的および国際的輸入または輸出といった大規模な国際取引を決済するための価値の尺度として、ビットコインは重要性を獲得することができます。また生産者や投機者にとっても一様に、現金決済可能で物理的に引渡可能な証券が利用できるようになります。

通貨には、(1) 価値の蓄蔵、(2) 交換の媒体、(3) 価値の尺度の 3 つの役割があり、ビットコインのような新しい通貨を立ち上げる際は、特にその順序に従って機能します。例えば、ある取引を行う過程でビットコインを価値の蓄蔵として扱う 2 人がいる場合、その資産は交換の媒体としての役割を担うことが可能になります。つまりこの関係性は、順を追って成立します。同様に、その資産が価値の交換として社会全体で広範に使用されている場合、それを価値の尺度として見なすことができます。価値の尺度は、通貨として最終的かつ最も重要な特性であると考えられる経済学者もいます。なぜなら、商品やサービスは、通貨の交換比率もしくは価値が算出される基本標準に基づいて価格が設定されるからです。価値の尺度に対する中央銀行の実権は、金融政策における代表的な特徴であると言われます。価値の蓄蔵から交換の媒体、そして価値の尺度の段階において、Globitex は交換の媒体としての機能に的を絞っています。それは疑いなく、ビットコインを世界的な通貨交換比率基準として確立するでしょう。

ビットコイン経済を十分な規模に拡大するためには、その流動性を大幅に上昇させる必要があり、それは結果的にビットコインの価格安定性向上に繋がる可能性があります。流動性の上昇と相対価格の安定性は、ビットコインや仮想通貨が世界的な交換の媒体として発展していく上で、必要不可欠なステップです。安定した資本市場の形成とそれに付随する金利は、市場本位の自然な参考レートを確立し、流動性と価格安定性を向上させるでしょう。

Bビットコインの利用を産業規模の交換の媒体として促進するために、既存の Globitex 取引所のインフラストラクチャを用いて、グローバルなスポット取引およびデリバティブ取引の機能を持つ取引所にスケールアップすることを提案します。当該取引所では、金融市場および主要なコモディティにおける規格化した証券が現金決済およびその後の物理的な引き渡しとともに公開され、ビットコインがその根底である価値の尺度として使用されます。

この目標を達成するため、Globitex は GBX ユティリティ トークンを発行します。本トークンは、イーサリアムのスマート コントラクトに対応した EIP-20 (旧称: ERC-20) として発行されます。GBX トークンは、主に Globitex 取引所における取引の決済に使用され、手数料の支払いに対するトークンとして機能します。また GBX トークンは、Globitex のクライアントおよび支援者向けロイヤルティ プログラムの中でもその役割を果たします。同プログラムでは、支援者の方が当社全体の成功に参与することが可能です。GBX トークンは Globitex トークン セール (www.globitexico.com) の期間中に、イーサリアム (ETH)、ビットコイン (XBT) またはビットコインキャッシュ (BCH) を使って取得することができます。本プロジェクトの開発はステージごとに実施され、当ホワイト ペーパーに明記している通り、ステージ一つ一つが Globitex チームの特定のビジネス マイルストーンに対する決意の表明です。

02 GBX トークン

当ホワイト ペーパーに明記した目標を実現するため、ジブラルタルで法人化され、AS Globitex Holding (所在地: ラトビア) が完全所有する非公開有限会社 Globitex Limited (以下、当社) は、イーサリアム EIP-20 (旧称: ERC-20) スマート コントラクト プロトコルを基盤としたトークン (GBX トークン) を発行します。当社はトークン セールによる収益を、既存の Globitex IT インフラストラクチャと取引プラットフォームの利用、開発、および認可に関する様々な権利を獲得するために使用します。また当社はトークン セールの収益を、当ホワイトペーパーに記載した目的と照らし合わせ、GBX トークンで引き換え可能なサービスを開発するため、そのエコシステム、インフラストラクチャ、および取引プラットフォームのさらなる開発に使用します。

アプリケーション

GBX トークンは、主に Globitex 取引所上の取引決済手段として使用し、手数料の支払いおよびロイヤルティ プログラム内のトークンとしてその役割を果たします。換金された GBX トークンは焼却され、本通貨の流通から永久に削除されます。GBX トークンは、Globitex プラットフォーム上で行われた取引の手数料の支払いに使用可能です。Globitex 取引所に登録したすべてのクライアントは、手数料の支払いとして GBX トークンを換金することができますようになります。また初期においては、GBX トークンは 20% 以上の大幅な賞与金の対象となります。例えば、1 GBX = 0.1 ユーロの場合、取引に対する支払いとして GBX を使用するクライアントは、1 GBX = 0.1 ユーロ + 20% のボーナスを享受することができます。その後は、取引の決済に対して GBX トークンが広範的に使用されることを促進するために、当社全体の成功の度合いに応じて同ボーナスを大幅に増加させます。

さらに Globitex は、当社の成功に寄与されたメンバーに対するロイヤルティ プログラムを提供し、GBX トークンの存続期間を通してクライアントとトークン所有者に利益を還元いたします。

総合的に見て、GBX トークンは 10 年間存続する見通しです。この期間内であれば GBX トークンは換金可能で、ロイヤルティ プログラムおよびその他成功関連特典が有効です。10 年を経過した後は、当社は GBX トークンのプログラムを見直し、同プログラムの継続に必要な調整を行います。

03 トークンの詳細

トークン名: Globitex

トークンの略称: GBX

トークンの存続期間: 10年間 (延長の可能性あり)

トークンの約定環境: イーサリアム プラットフォーム

トークンの規格: イーサリアム スマート コントラクト対応 EIP-20 (旧称: ERC-20)

トークンの固定小数点単位: 小数点以下 8 桁

トークンの取引通貨: イーサリアム (ETH)、ビットコイン (XBT)、ビットコイン キャッシュ (BCH)

トークンの放出標準価格: 1 GBX = 0.10 ユーロ

プリセールを含む最小売上目標: 1,000,000 ユーロ相当

売上最大値: 10,000,000 ユーロ相当

最小購入額: 10 ユーロ相当

購入者 1 人あたりの最大購入額: 3,000,000 ユーロ相当

セールス開始日: 2018 年前半

セールス終了日: 未定

04 公開トークンセール期間中の早期参加割引

最初の 5,000,000 GBX を売却するまで 10% 割引

次に 10,000,000 GBX を売却するまで 5% 割引

05 当社の成功関連報酬

GBX トークン存続期間中 10% の成功報酬

06 トークンの流通および保管期間

GBX トークン プールの 65% は支援者に売却するのに対し、35% は将来的な利用のため当社に割り当てます。割り当てる予算は、報酬金および紹介制度に 5%、事業開発（例：チームの拡大、マーケティング、セキュリティ報酬、カンファレンスなど）に 10%、そしてトークン セール終了後の事業推進のため毎年 2 回行うトークンの交付に 10% 使用します。

07 事業開発のステージ

Globitex は、直接的な市場アクセスにおいて他社の追随を許さない性能の API を持った、機関クラスのビットコイン取引所です。本プロジェクトは既に、接続性、マッチング、決済および報告の点において、取引所がどう機能すべきかというチームのビジョンを反映したビットコイン取引所を設立する目的とともに、ベンチャー キャピタルから 1,000,000 ユーロを資金調達しています。現在 Globitex 取引所では、ユーロをビットコインおよびビットコイン キャッシュと取引することができます。

当ホワイト ペーパーに掲げた目標を達成するために、Globitex は事業開発のステージを詳述したロードマップを提示します。GBX トークンの発行と流通に関する前述のトークン セールが、初期における事業開発の資金源となります。その開発期間中、Globitex は、1 つまたは複数のヨーロッパ地域において、規制に対する適切なライセンスを取得することを目指します。

08 ステージ I: スポット取引とレポ取引

ビットコインが利用可能なスポット取引の拡大 vs. 主要法定通貨とその他の仮想通貨

これには、世界中の提携銀行と通貨間において、さらなる関係性を築くための事業開発努力が必要になります。また、その他の仮想通貨を Globitex 上の取引証券として追加する前に、最高セキュリティ基準に基づいた支払いシステムの拡張開発を含む、セキュリティおよびビジネスにおける徹底的な審査が不可欠です。

FX の信用取引機能を実装する - REPO

レポ取引または規格化した債券貸借取引ベースの証券を用いて Globitex クライアント同士で貸し借りを可能にすることで、Globitex クライアントは取引に借入資金を活用できるようになります。貸付金は債務担保証券として利用可能になり、取引所外での目的にも利用できます。これによりビットコインとその他の仮想通貨に対する金融市場が創出され、市場本位の金利が確立されます。Globitex はその基幹システムの機能性を拡張し、ピア ツー ピアの貸付原則に基づいた FX の信用取引を実装します。さらに、レポ取引証券を可能にするためには、新しいリスクのモジュールも実装する必要があります。

貴金属スポット契約の公開

Globitex はビットコインによるコモディティ取引を導入します。まず初めに導入するのは、その場で受渡可能な金です。金は最初の選択肢として最適です。ご存知のように、ビットコイン自体も「デジタルゴールド」と愛称が付いています。Globitex は、当社プラットフォーム上においてビットコインで購入された金に対する注文控元帳および流通チャンネルを開発します

09

ステージ II: BIBOR、金融市場とコモディティ デリバティブ

ビットコイン金融市場の開発 - BIBOR

取引可能な金利商品を形作るため、ステージ I で Globitex が開発した市場を含む、ビットコイン信用取引に対する主要な金融市場を集約します。「BIBOR」(Bitcoin Inter-Broker Offered Rate: ビットコイン業者間売買レート)と名付けた本サービスは先物取引を提供し、ビットコイン経済資本市場に標準的参考レートを定めます。さらに、市場の需要に基づいて、他の仮想通貨にも金融市場を拡大します。

現金決済コモディティ先物取引およびオプション取引の公開

このステージでは、事業開発と多様なパートナーシップにより、Globitex は米国ドルを基盤とする既存の市場に対するレファレンスとしての地位を獲得します。コモディティの価格決定を行う従来の先物取引を利用して、当社はステージ I で開発した FX 市場と対をなすコモディティのデリバティブ証券を併せて作成し、グローバルな取引に必要な規模でビットコインの使用を開始します。これらの証券は規格化した債券に公開され、ビットコインで決済されます。当社は現金決済の貴金属先物取引の導入から開始し、引き続きその他のコモディティを展開します。IT インフラストラクチャおよびリスク マネジメントの品質を高めることで、Globitex 取引所はコモディティ、FX、そして金融市場の公開オプション取引を提供できるようになり、結果としてすべてのデリバティブのレベルにおいてグローバルな取引にビットコインを結びつけることができます。

仮想通貨先物取引、スワップ取引およびオプション取引の公開

ヘッジ、投資そして投機目的の金融商品として利用されるために、仮想通貨対法定通貨および仮想通貨対仮想通貨ベースの先物取引、スワップ取引、オプション取引を作成します。

10 ステージ III: GCOM コモディティ インデックスおよび実物商品

ビットコイン価格の Globitex コモディティ インデックスを公開 - GCOM

前ステージで述べたエネルギー製品、穀物、卑金属、貴金属、農産物、畜産物などの多種多様なコモディティを、現金決済先物取引として集約します。このようなインデックスは、Globitex およびその他の公開取引所のコモディティ価格をビットコインで反映し、また同インデックスは、各コモディティ グループに独自のウェイトを持つでしょう。同インデックスはまず初めに基準価格としての目的を果たし、後に指数先物商品の土台を築きます。同インデックスは Globitex Commodity インデックス、通称「GCOM」と命名し、GCOM 先物取引の提供に備えます。

貴金属先物契約を物理的に受渡可能にする

前述のビットコイン決済デリバティブは、現物で物理的に受渡可能にする必要があります。先物は物理的な受渡しが可能になります。貴金属スポット市場を初めに既存の貴金属流通ルートを統合し、取引において、スタンダードな現物商品を事前合意上の担保として受渡しおよび受渡可能にするものとします。また Globitex は、パブリック ブロックチェーンで追跡および立証可能なトークン形状の倉庫証券という独自の形態を持つ所有権証明書の開発に取り組みます。

倉庫保管インフラストラクチャのさらなる開発および現物商品の拡大

保存の利くエネルギー製品や卑金属などのコモディティは倉庫に長期間保管することが可能なので、流動性の高いデリバティブ商品を物理的に受渡可能にするため、既存の倉庫インフラストラクチャを基盤に、一般的な配送基準に従う既存の取引所または私有倉庫が使用できる確立した倉庫にします。消耗品も同様に、指定の港および倉庫において、ビットコインならびに現物配送での購入に対して本船渡し (FOB) または運賃・保険料込み条件 (CIF) を提供する既存の卸販売業者と提携を結びます。

11 Globitex チーム

Globitex はビットコイン業界に金融取引の専門知識とビジョンをもたらすため、トレーダーのチームによって創設されました。創設チームは、中国、日本、アメリカ、ヨーロッパなどの地域を含むグローバルな先物業界ならびにデリバティブ取引所で、コモディティおよびデリバティブ取引を中心とする資産運用の分野で長年ともに働いてきました。Globitex 取締役会長のジョン マトニス (Jon Matonis) は 2015 年にチームに加わり、テクノロジー企業の幹部としての優れた経歴、ビットコイン ビジヨナリーとしての視点、そしてコモディティ市場における彼自身の取引経験を発揮しています。

悪評の高いマウントゴックスの消滅を受け、Globitex チームは、ビットコインが世界的に受容されるためには、より堅固なシステムが要求されるという信念に対する確証を得ました。同僚として既に近く、資産運用ビジネスにおける共通の経歴持っていた Globitex チームは、その全員がビットコインという新生の仮想通貨に対する熱意を共有していました。最大のビットコイン取引所の破綻、およびそれが当時ビットコイン エコシステムにもたらした影響は、Globitex チームにとって、ビットコインの成長を促進し前進するという方向性を正確に示すきっかけとなりました。

特に現物と先物取引のデリバティブ商品および市場における重要な経験に基づき、私たちの自身の取引所を立ち上げ、業界全体を改善することを決意しました。取引の専門知識および当社プラットフォームを使用するトレーダー視点からの考察に基づき、接続性、マッチング、決済、報告、そしてビジネスの統合性という点において、取引所がどう機能すべきかという私たちのビジョンを反映する取引所を設立することで、私たちの経験をビットコインにもたらしたかったのです。

12 さらなる情報

完全版のホワイト ペーパーでは、金融市場および商品取引の重要性と、そのような資産がビットコインと関連しているべき理由を考察しています。また当社が掲げた目標に対する法的な手順と、ロードマップおよびこのプロジェクトに必要な事業開発ステージを列挙しています。Globitex 商品の技術解説ならびに予定しているシステム開発計画にも触れています。さらに添付書類には、ビットコイン経済に関連するコモディティ市場および統計を付属しています。同書類では、グローバルな取引において、なぜビットコインが最適な交換の媒体になる可能性があるのかについて強く主張しています。最後に、Globitex がビットコインの世界的なスポットおよびデリバティブ取引所として考慮されるための取引量という視点から、成功に必要なと思われる経路を予測しています。